

使用前に準備するもの

※ご使用前に必ず皮膚試験(パッチテスト)を行って下さい。

- ヘナウォーター ●お湯 ●ヘナ ●タオル又はシャワーキャップ
- ビニール手袋又はゴム手袋 ●ヘナを溶かす容器(ボウルなど)

お好みでご用意ください ●ハケ(手で塗る際は不要です) ●イヤークラップ(耳に付くのが嫌な方)

ヘナの量の目安

比率

ヘナ 1 : P-UP ヘナウォーター 1 : お湯 2

■髪の長さとお湯使用量の目安 ※毛量、髪質により個人差があります

ショート 50g ミディアム 80g~ ロング 100g

P-UP
ヘナ AAA



1

P-UP
ヘナウォーター



1

お湯
50~60°C前後



1~2

使い方

- ① 染める前に必ず余分な脂をシャンプーで落とし、その後タオルドライをして水気を拭きます。ヘナは油分が残っていると染まりにくくなりますので、コンディショナーやトリートメントはしないでください。



- ② ヘナ100gに対し、P-UPヘナウォーター1:お湯1の割合で溶かします。お湯(50~60°C前後)、マヨネーズ程度の固さになるまでしっかり混ぜ合わせます。



\Point/

ゆるすぎると染まりにくくなりますので、様子を見ながらヘナウォーターとお湯を少しずつ加えてください

- ③ 染める際にはハケの使用、又は手袋をしてヘナを頭皮(地肌に染みるようたっぷり塗布)から、毛先に向かって馴染ませます。

塗り残しのないように!



\Point/

根元や生え際は染まりにくいので、髪に乗せるだけでなく頭皮にもみ込むイメージでしっかりなじませます

- ④ タオル又はシャワーキャップをかぶり、30~40分程度放置します。



30~40分...

- ⑤ その後、お湯でヘナを流してからシャンプーで髪を洗います。



\Point/

お湯ですすぐ際は、色が出なくなるまでよくすすいでください。

- ⑥ ドライヤーでよく乾かしてください。熱を加える事によって発色が加速します。2、3日くらい経つと色が更に発色していきます。



髪の毛が太い方や、仕上がりが緑色や紫色になることをご心配される方は、
〈使い方手順②〉の時に、[P-UP ヘナAAA オレンジ]を混ぜて使用してください。

ヘナ ^{オレンジ}+
お好みのカラー 1 : P-UP ヘナウォーター 1 : お湯 2

オレンジ1/3、お好みのカラー2/3を混ぜます

オレンジの量▶ ショート10~15g ミディアム20g~30g ロング30~40g

P-UP
ヘナ AAA

オレンジ

+

お好みの
カラー

1

P-UP
ヘナウォーター



1

お湯
50~60°C前後



2

Q&A

Q.ヘナ染めを長持ちさせるには？

- A. 弱酸性のシャンプーを使用します。アルカリ性の液体と相性が悪いため海水や温泉水、プールなどで色持ちが早まる可能性があります。

Q.髪の毛の太さなどによって、染め上がりの色は左右されますか？ 緑色や青色(紫)にはなりませんか？

- A. 着色は傷み具合によって左右されます。髪が傷んでいる状態ではヘナは付着しにくくなります。ヘナはケラチンに付着することで染まるため、キューティクルが破損しタンパク質が流出している状態では着色しにくく、色持ちにも影響を及ぼします。ヘナ染めを繰り返すことで健康な髪が甦り、美しく染まるようになります。
髪の毛が太い方や、仕上がりが緑色や紫色になることをご心配される方は、別途【P-UPヘナ AAAオレンジ】を使用ください。

Q.ヘナカラーの色持ちは通常どのくらいでしょうか？

- A. 弱酸性のシャンプーを使用した場合、3週間ほどです。

Q.髪全体を明るく染められますか？

- A. ヘナは白髪専用の染色剤です。通常のカラー剤とは異なりますのでご注意ください。

Q.ヘナ染めした後、直ぐにパーマをかけてもよいですか？

- A. パーマの後にヘナを施す場合は、1週間～10日前後あけてください。
ヘナ染めをした後はパーマがきれいに仕上がります。

Q.アレルギーなどが出る場合はありますか？

- A. 全て天然成分を使用し、染色トラブルになりやすいとされている、ジアミン、過酸化水素などは入っていませんが、植物性アレルギーの方は稀に出る場合があります。よって必ずパッチテストを行なってください。

Q.残ったヘナの保存方法は？

- A. ビニール袋や保存容器に入れ、さらに遮光できるアルミ素材の袋などを使って冷暗所で保管してください。
できるだけ新鮮なうちに使い切るようにしてください。お湯で溶いたヘナは、1回で使い切ってください。

Q.体、タオルに付いたヘナはどうしたらいいの？

- A. タオルについたヘナは私どもの商品、パワーウォッシュで簡単に落とすことが可能です。
タオルは、パワーウォッシュ[しつこい汚れ用]を生地が乾いた状態でスプレーし、もみ洗いをしてお湯で流してください。汚れが落ちない場合は2～3回繰り返してください。
また、顔や身体に付着した場合もパワーウォッシュ[しつこい汚れ用]を活用してください。



P-UP パワーウォッシュ
しつこい汚れ用

Q.ヘナ染めしたら髪がキシんでしまった！

- A. パーマやカラー、縮毛矯正などで髪が傷んだ状態ですと、ヘナ染めした後キシむと感ずることがあります。
繰り返してヘナ染めすることで、キューティクルが整っていきますので、徐々にサラサラ、しっとり、つややかな髪に生まれ変わります。